

7月10日投票で 参議院議員選挙が行われます

(6月22日公示 7月10日投票)

今度の参議院議員選挙では2回投票します。

- ①選挙区選挙は候補者名で投票します
- ②比例代表選挙は政党名で投票します
(比例代表の候補者名を書くこともできます)

投票日当日が仕事などの場合は、**期日前投票**を利用するといいよ！

あなたの貴重な一票を無駄にせず、必ず投票にいきましょう♪



投票所には子どもも一緒に連れていけるよ！

発行：全国保育団体連絡会（2022年6月作成）

連絡先：東京都新宿区納戸町26-3 TEL：03（6265）3171

イラスト：近藤理恵



子育て真っ最中の保護者のみなさん、保育園で働く職員のみなさん、いま、あなたは、どんな願いをもっていますか？

「もっと余裕をもって保育をしたい、仕事に追われる毎日をなんとかしたい、子どもたちに平和な未来を手渡したい・・・」

そんな願いをかなえる一つのチャンスが選挙です。しかし、子どもには選挙権がありません。選挙権を持つ私たちおとなが、どんな選択をするかによって、子どもたちの日々や未来が変わっていきます。

7月10日投票の参議院選挙で、私たちの願いを受けとめ一緒に実現しようとする政党・候補者を見きわめ、一票を投じましょう！

全国の保育関係者のみなさん 保育と暮らしをよくするために しっかり考えて選挙にいきましょう

コロナ危機は、日本社会のさまざまな問題を浮き彫りにしました。非正規や女性の仕事が真っ先に奪われ、長年続く社会保障削減によって医療や保健所が弱体化したために、医療崩壊が起きました。保育や福祉の分野においても「規制緩和」政策が続く中、保育現場では過重労働や人手不足が慢性化しています。保育も医療も福祉も教育も、人間社会にとってなくてはならないもの、その基盤を支える公的保障をもっと充実させなければ、社会そのものが立ちゆかなくなってしまう。

今年2月に起こったロシアによるウクライナ侵攻は、数え切れないほど多くの人々の命を奪い、平和な暮らしと子どもたちの希望を破壊し続けています。戦争は、どんなことがあろうとやってはいけません。ところがこれを機に、わが国の防衛予算を倍増させるようとする政治的動きが大きくなっています。そうなったら、わが国は世界有数の軍事大国となり、周辺諸国との緊張が高まり、戦争の危険性がかえって大きくなるでしょう。そればかりか、大増税や社会保障費の大幅削減につながる事が予想されます。

いま、私たちは、重大な選択を迫られています。

他国との対話と信頼をもとに世界の平和を追求するか、軍事大国をめざすのか。世界的な物価高騰の中、庶民の暮らしと福祉を守る政治に転換するか、増税と社会保障削減でさらに国民生活を苦しめる「規制緩和」政策を続けるのか。

いま、保育条件の改善を求める運動が全国に広がっています。安全安心で一人一人に寄り添った保育を実践したい、保育者同士、保護者と保育者でもっと話ができるゆとりがほしい、そのためには現在の低すぎる保育者配置基準の改善が絶対必要だという世論が高まってきています。

それを実現するためにも、今回の選挙の行方はきわめて大きな意味を持っています。

今回の選挙では、政党や候補者が、国民の命や暮らしを顧みないこれまでの政治の根本のところにメスを入れて、真剣に保育問題の解決に取り組もうとしているのか、その姿勢をしっかりと見極めましょう。

政治を変えることをあきらめてはいけません。しっかり考え、みんなで選挙にいきましょう！

全国保育団体連絡会会長 大宮 勇雄

保育政策のチェックポイントは・・・ここだ！

- **保育士の処遇改善** → 全体の賃金底上げなど処遇改善を提案しているか
職員の増員で多忙な保育現場の改善を図ろうとしているか、少額の賃金アップでよしとせず、さらなる賃金引き上げや、非正規の正規化等全体の底上げを提案しているかどうかチェックしましょう。
- **基準の改善** → 配置基準、面積基準の改善・引き上げを提案しているか
保育所の職員配置基準、面積基準の改善を求めているか。小学校の少人数学級化が実現するなかで、保育所の基準改善に対する態度や、国際的にも低い保育の基準をさらに緩和しようとしているか、などもチェックしましょう。
- **待機児童解消** → 規制緩和か、認可保育所の拡充か
規制の緩い施設や事業を拡大しようとしているのか、公立保育所の活用も含めて、条件の整った認可保育所整備を基本にしているのかチェックしましょう。
- **財源確保** → 庶民の負担を増やすのか、企業等に負担を求めるか
庶民に負担を強い消費税などを財源にするのか、富裕層や大企業に応分の負担を求めて財源確保をしようとするのか、チェックしましょう。さらに、福祉や保育の予算自体を拡充するのか、削減するのかも、要チェック！です。
- **平和を守る** → 憲法9条改正に対する態度
子どもたちが戦争に巻き込まれることのないよう、憲法9条に対する態度をチェックしましょう。

